

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	秋田県	市町村名	大仙市
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	子育て支援プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 晩婚化や少産化などにより少子化が進んでいる中で、安心して子を産み、子育てを楽しみ、子どもが健やかに成長できる環境を整えることで、人口減少に歯止めを掛けようとするものです。</p> <p>(具体的な成果目標) 合計特殊出生率 平成19年 本市1.58 秋田県1.31 全国1.34 平成18年 本市1.50 秋田県1.34 全国1.32 平成17年 本市1.42 秋田県1.34 全国1.26</p> <p>目標率：平成22年 本市1.50 (平成18年数値の維持)</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成22年度	政策分野の分類 (～)	少子化対策プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://www.city.daisen.akita.jp/site/gyousei/org_info/soumu/zaisei/ganbaru/index.html		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
母子保健推進事業	<p>妊婦健診は14回の無料化を継続し、平成21年2月から里帰り出産に伴う妊婦健診にも自己負担分の全額補助を開始しています。妊婦の保健管理と経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>この他、妊婦歯科検診や出産前後小児保健指導(産婦人科医と小児科医の連携による育児指導や育児相談(県内では本市のみ))などを実施します。さらに、平成21年度から「こんにちは赤ちゃん事業」として、4か月児前の乳児家庭全戸訪問を実施し、子育て支援に関する情報の提供や育児不安の解消・地域の中で健やかに育成できる環境整備を図ります。</p>	196,840	
		(51,038)	
すこやか子育て手当支給事業	<p>出産による人口の自然増を推奨し、出生児の健やかな成長を支援することを目的に、独自の所得制限を設け、満2歳未満児を養育する保護者に対し月額1万円(平成21年8月からは満2歳未満児を在宅で養育する保護者に対し月額5千円)を支給しています。</p>	505,985	
		(92,805)	
乳幼児・就学児(小児)等医療費助成事業(福祉医療費市単独上乘せ分)	<p>県と共同で実施している医療費助成制度に加え、市単独事業として対象者を就学児(小学生)にまで広げるほか、県の所得基準を緩和した市独自の所得基準を設け子育て支援を行います(小学生以下の医療費無料化)。</p> <p>このほか、20歳までの特定疾患及び小児特定疾患に係る患者の自己負担額を助成します。</p>	562,639	
		(136,904)	
病児・病後児保育事業	<p>保護者の子育て及び就労の両立を支援するため、病気の回復期又は病気中のため集団保育が困難な児童を一時的にお預かりします。</p>	32,497	
		(12,213)	
学校生活支援事業	<p>幼稚園、小・中学校において、様々な課題をもつ幼児・児童生徒に対し、支援員を配置し、学校生活や学習活動をサポートします。</p>	230,233	
		(64,180)	
総 計		1,528,194	
		(357,140)	
その他特記事項			
<p>「父子手当支給事業」の実施： 離婚、死亡等により母と生計を同じくしていない父子家庭の経済的負担を軽減するため、父に対して父子手当(児童(義務教育修了前まで)一人当たり月額5千円)を支給します。</p>			